

## 平成29年度（2017年度）黒部市吉田科学館事業報告

### 1. 黒部市吉田科学館の基本方針 ※平成22年黒部市吉田科学館業務計画より

- ・ 楽しみながら自然と科学技術に対する関心と理解を深める場
- ・ 自然の神秘に感動し創造の喜びを知る場
- ・ 広く市民の科学・文化活動の場
- ・ 新しい教育方針に基づく教育補助活動の場
- ・ 市民参画による生涯活動の場

### 2. 事業コンセプト

「体で学ぶ科学館」をテーマとし、科学館職員が来館者に接することによって科学に基づいた知識を伝える。以下、3テーマについて業務を展開する。

内容	フレーズ	目的
日常の科学	作ってみよう	科学及びモノづくりに対する興味・関心を高める
地域の科学	行ってみよう	地域の自然と文化についての愛着と理解を深める
宇宙の科学	のぞいてみよう	天文学と宇宙技術への興味・関心を高める



### 3. 平成29年度（2017年度）の主な事業概要について

#### (1) 立山黒部ジオパーク映画「剣の山」の上映開始

昨年度（平成28年度）に制作が始まった立山黒部ジオパーク映画「<sup>けん</sup>剣の山」が完成した。11月より上映を開始し、これまでに2,535人の方にご覧いただいた（3月31日現在）。立山黒部ジオパークの魅力、県内外の方に伝えることを目的として今後も上映していく。

#### (2) 日本プラネタリウム協議会 全国プラネタリウム研修会の開催

日本プラネタリウム協議会の全国研修会を11月27日より3日間行った。全国プラネタリウム施設職員を対象とした研修会で、プラネタリウムの資質向上を目的に、3つの研修コースを実施した。また、当館のプラネタリウムでの取り組み等も紹介した。

#### (3) 夏の企画展及びオリジナルプラネタリウム番組

毎年夏に開催している企画展及びプラネタリウムオリジナル番組では、立山黒部ジオパークと関連するテーマを設定し、企画展「くろべの世界ー！パンダ石のひみつ」では黒部川花崗岩について紹介し、プラネタリウム「黒部の猫又」では黒部峡谷を舞台にした物語を制作した。

平成29年度のプラネタリウムの年間総観覧者数は21,182人、延べ利用者数は75,630人となった。

#### 4. 平成29年度（2017年度）の主な事業内容

##### (1) 日常の科学

##### ① 講座体験事業

##### ・サイエンスショー（常時開催）

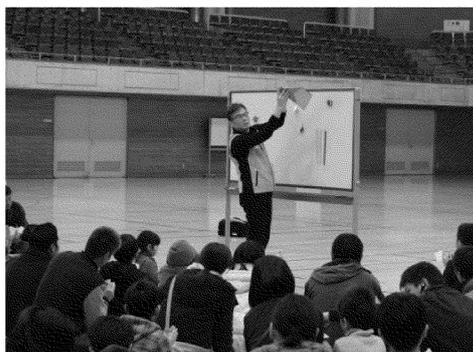


来館者を対象に当館エントランスホールにて、日常生活に関わりの深いテーマを楽しく解説する実験ショーを開催した（平日1回、土日祝日3回、毎回15分程度）。

季節毎にテーマを変えながら開催しており、今年度は、「電気のみしぎ」（4月）、「圧力のみしぎ」（5～8月）、「磁石のみしぎ」（9～12月）、「波のみしぎ」（1～3月）の、4つのテーマをもとにサイエンスショーを行った。

（利用者数 6,024 人、実演回数 348 回）

##### ・工作教室の開催



折り紙ヒコーキ工作教室  
（黒部市総合体育センターにて）

児童のモノづくりへの興味関心を高めることを目的に工作教室を開催した。また、モノづくりの専門家を外部講師に迎えた教室を4回開催した。

折り紙ヒコーキ協会会長の戸田拓夫氏（広島県）を講師に迎え開催した「折り紙ヒコーキ工作教室」では、82人の参加があった。戸田氏のギネス挑戦会も行われ、ベスト記録は24.37秒であった。戸田氏が保持しているギネス記録29.2秒には及ばなかったが、会場は大いに盛り上がった。

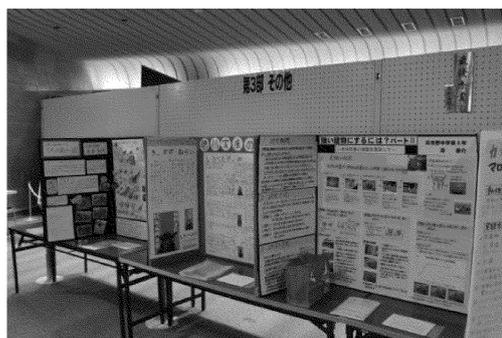
##### ② 展示事業

##### ・児童生徒作品展示会の実施

市内小中学校の児童・生徒が、夏休みに行った発明くふう作品、自由研究作品の展示会を9月から10月にかけて開催した。今年も沢山の優秀な作品が出品された。



第12回青少年発明くふう展

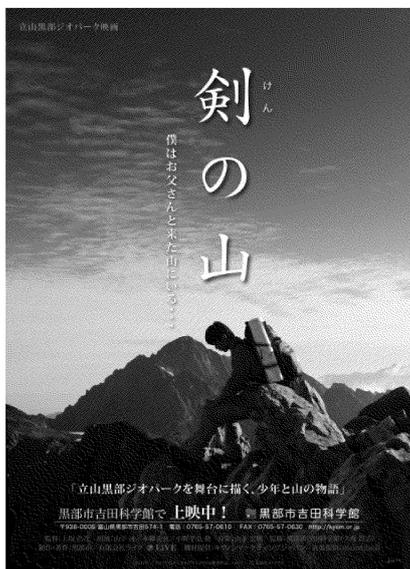


第12回黒部市小・中学校児童生徒科学作品展覧会

(2) 地域の科学

①プラネタリウムドーム事業

- ・立山黒部ジオパーク映画「<sup>けん</sup>剣の山」上映



昨年度（平成28年度）に制作が始まった立山黒部ジオパーク映画「剣の山」が完成し、11月より上映を開始した。上映初日の11月3日には、監督の上坂浩光氏と、ジオパーク映画検討委員会委員長の大西浩次氏を迎え、トークショーを開催した。

2月には、国際科学映像祭（会場：東京都足立区・ギャラクシティ）へ出品し、上映された。宇宙をテーマにした作品が多い中、地元のジオパークを取り扱った映画は極めて珍しく、当映画は大きな注目を浴びた。

また、科学的な理解を深めるため、副読本を制作した（副読本配布は30年度4月より実施）。

②展示事業

- ・企画展「くろべの世界ー！パンダ石のひみつ」 開催期間：7月22日（土）～9月3日（日）



毎年夏に開催する特別展（企画展）では、黒部のことを知ってもらうため、地元の自然や文化をテーマに開催している。今年度は黒部川花崗岩（パンダ石）をテーマに、その特徴や成り立ちについて、紹介した（観覧者数 7,134人）

③講座体験事業

- ・フィールドミュージアムツアーの実施

黒部川扇状地フィールドミュージアム事業推進協議会（平成28年度解散）の資源を活用し、扇状地の水や大地の成り立ちに関する自然・歴史の名所を巡るフィールドツアーや、水、雪、生き物などテーマ別の自然教室を開催した。



写真左：ジオ&みずはくツアー「扇状地の紅葉を満喫しよう」（11月12日実施）

写真右：ジオパーク自然教室「黒部の雪を楽しもう」（2月4日実施）

#### ④調査研究事業

##### ・自主研究 オニックスマーブルの岩石学的研究

平成28年度の研究で、黒部市下立地域で採取した大理石（オニックスマーブル）について、岩石学的研究を行った。炭素/酸素同位体比分析により、オニックスマーブルは、炭酸塩が温泉環境で沈殿した「トラバーチン」である事が明らかとなった。また、ウラン-鉛年代測定により、1億年前の炭酸塩岩が起源であることが明らかとなった。

平成29年度は、オニックスマーブルについて薄片観察と地質調査を行い、形成過程について検討した。その結果、オニックスマーブルは、既知のトラバーチンと構造が異なることが明らかとなった。炭酸塩沈殿時にシアノバクテリアなどの生物が関与することなく、無機的に沈殿したものであると考えられる。また、炭酸塩の供給源については、宇奈月帯もしくは飛騨帯の「片貝川グループ」中の地層である蓋然性が高いと考えられる。

##### ・自主研究 雷鳥沢周辺に見られる湖成堆積物について

雷鳥沢付近の湖成堆積物に年縞が見られ、頻繁に直径5mm程度の火山噴出物を挟むことが分かった。

立山火山の詳細な噴火履歴を解明することにより、弥陀ヶ原の火山活動の特徴を知ることができる。すなわち、立山火山の噴火履歴に関する研究は、黒部市のみならず、富山県内の人々の生命・財産を保護する上で重要である。

##### ・共同研究 黒部川花崗岩の年代学的研究

電力中央研究所ほか、スペイン、オーストラリア、国内の3大学2研究所との共同研究として、黒部川花崗岩の岩石学的研究を行った。黒部川上流域（鳴沢岳―鹿島槍ヶ岳）の岩石についての古地磁気の推定、および花崗岩体の形成年代の測定などの研究を行った。

##### ・共同研究 来馬層群寺谷層におけるジュラ紀前期の古環境学的研究

千葉大学・東京大学・スコットランドアバディーン大学と共同研究を行った。アンモナイト化石の同定によって、朝日町・長野県小谷村・新潟県糸魚川市に分布する来馬層群の時代区分を明らかにした。その結果、来馬層群には生物の大量絶滅/大量絶滅からの生態系回復イベントが記録されていることが明らかとなった。

(3) 宇宙の科学

①プラネタリウムドーム事業

- ・一般投映（平日2本、土日祝日は3～4本の番組を投映）

「黒部の猫又」（一般・ファミリー層向け番組）

（黒部市吉田科学館オリジナル番組・平成29年度制作）

期間：平成29年7月22日～平成30年1月14日

内容：黒部峡谷を舞台にした、少年と化け猫（猫又）のファンタジー。作中では、富山に伝わる太陽、月に関する民話を用いながら、月食の仕組みについて解説する。

（オリジナル番組 累計28作目）

「37億五千万年の旅～ジルコンじいさんが語る地球の歴史～」（一般・ファミリー層向け番組）

（黒部市吉田科学館オリジナル番組・平成23年度制作）

期間：平成30年1月17日～平成30年6月17日

内容：宇奈月で発見された日本一古い鉱物ジルコンについて紹介する番組。

「今夜の星空案内&3D宇宙体験」

期間：通年

内容：今夜の星空の紹介と3Dによる宇宙解説を、光学式プラネタリウム及びデジタル式プラネタリウム（M i t a k a）を使って、職員が全編生解説で投映する。

「ドラえもん 宇宙ふしぎ大探検3 ～地球のふしぎ～」（子ども向け番組）

期間：平成29年4月29日～平成30年4月27日

内容：アニメ「ドラえもん」の登場人物と一緒に、地球の歴史、成り立ちを探る冒険へと出かける物語。

「見えない光 宇宙を知る冒険」（一般向け・科学番組）

期間：平成29年10月21日～平成30年6月17日

内容：日本と欧米が協力して運用中の、アルマ電波望遠鏡（南米チリに設置）の紹介や功績、これから期待される役割について紹介する番組。

・学習投映

幼稚園・保育園、小・中学校などの理科教育の一環として、学習投映を行った。小学4年生の学習投映、中学3年生の学習投映では、学習指導要領に基づいた内容を、職員による全編生解説で投映した。幼児投映では、夏の星空や七夕に関する物語を分かりやすく解説した。

- ・プラネタリウムドーム多目的利用

当館利用者の多様化を目的として、プラネタリウムドームの多目的利用イベントを実施した。具体的には、妊婦さんや大人の方を対象に音楽やアロマをメインとしたヒーリングプログラム（マタニティプラネタリウム、癒しのプラネタリウム）、プラネタリウム未経験の未就学児向けのプラネタリウム（キッズぷらね）、外国の方や英語習得中の方を対象とした、英語でのプラネタリウム解説プログラム（英語でプラネ）など開催した。

## ②調査研究事業

- ・デジタル式投映機を活用したプラネタリウム番組の開発

昨年度よりデジタル式プラネタリウムを使ったオリジナル番組の制作を開始した。今年度はドーム全体に広がる映像の見せ方の研究や、峡谷鉄道にて撮影した実写全天周映像の導入など番組全体のクオリティを高めることを目標に、番組制作技術の向上に努めた。



写真左 黒部の猫又（平成29年度制作）

写真右 37億5千万年の旅（平成23年度制作）

- ・プラネタリウム番組制作ソフトを使った、小学校クラブ活動での指導

小学校のクラブ活動にて、プラネタリウム番組制作ソフトの操作方法を指導し、児童が番組制作に取り組んだ。クラブ最終日には、当館プラネタリウムドームでの発表会を行った。季節の星空の解説番組や、南半球の星空、桶狭間の戦いの時の星空など、児童の自由な発想から生まれる、プラネタリウム解説を聞くことができた（市内2校にて実施）。

## （4）全国プラネタリウム研修会の開催 11月27日（月）～29日（水）

全国のプラネタリウム施設の職員を対象とした、プラネタリウムの研修会を当館で開催した。プラネタリウムの資質向上を目的に、初任者コース、学習投映コース、イベント投映コースの3コースを設けた。本研修会には、計120人が参加した。

（主催：日本プラネタリウム協議会、JPA北陸プラネタリウムワーキンググループ、黒部市吉田科学館）



(5) 科学館まつり 11月3日(金・祝)～5日(日)

昨年度より開催している「科学館まつり」では、科学館の3つのコンセプトをテーマに、体験講座や講演会、プラネタリウム投映など行っている。今年度は、立山黒部ジオパーク映画の初回上映に合わせて開催し、当日は監督の上坂浩光氏らによるトークショーを開催した。

協力： おもしろ科学実験 in 富山、黒部峡谷鉄道株式会社、黒部エムテック株式会社、黒部市ふれあい交流館、国立立山青少年自然の家、立山黒部ジオパーク協会、YKK株式会社、YKKAP株式会社

後援： 黒部市教育委員会



「剣の山」舞台挨拶の様子



トークショーの様子

**映画「剣の山」大自然の伝言**

黒部市吉田科学館で3日、「科学館まつり」が開催し、市と映像会社「ライブ」(埼玉県春日部市)が共同製作したドーム映画の映画「剣の山」が無料公開され、大勢の観客でにぎわった。「剣の山」は、立山黒部ジオパークの山も川の雄大な姿を、高校生「剣」が自然の中を歩いている人間について学んできた物語。まつりとは無料観覧会が中心。(黒部市)

黒部市吉田科学館 無料の観覧会開催  
初日は3日、映画の脚本と監督を担当したライブ社と監督の上坂浩光氏が会場を訪れ、主演の山下達也ら出演者のトークショーも行われた。上坂監督は撮影中の雨や寒さに苦しんだ

このほか、特別な機材を使った撮影方法やドーム製作など映画がどのように作られるかを説明して、モーターを駆使して、黒部市から望む雄大な山々を初めて目撃し、「自然の中に生きている人間の小ささを感じられるように」とライブ社とコンセプトを定めて、監督「映画を通して、私たちが生きていく人間社会の外側を、自然や宇宙などもっと大きなものに近づいてほしい」と呼び

黒部市吉田科学館0765-570610

北陸中日新聞  
(平成29年11月4日)

2017年(平成29年)11月4日

**ジオパーク映画公開**  
吉田科学館でまつり

立山黒部ジオパークまつり2017は3日、黒部市吉田科学館で始まった。映画「剣の山」が公開され、上坂浩光監督らによるスペシャルトークショーも行われた。5日までの会期中は立山黒部ジオパークをテーマに製作された作品に込めた思いなどを語る。(左から)上坂監督と久保貴志、大西教授

「剣の山」は、プラネタリウムのドーム全体を使う映像作品。湧水や山の隆起などのキーワードを盛り込みながら、少年の成長を描いている。トークショーは上坂監督と同館サイエンスアドバイザーの大西浩次長野工業高専教授、映画の監修を務めた同館の久保貴志学芸員が出演。堀内康男市長や中尾哲雄立山黒部ジオパーク協会長ら約70人の来場者を前に、「立山黒部ジオパークがよく分かるものにしたが、自然と向き合ったとき人の心の動きを描きたかった」と話した。

4、5の両日はラフト体験やサイエンスショーなども行う。問い合わせは同館、電話0765-570610。

北日本新聞 (平成29年11月4日)

## 平成29年度 黒部市吉田科学館 実績報告

## 日常の科学対象事業

事業名	期間	自/共	内容	平成29年度実績		前年比	平成28年度実績		平成27年度実績		
講座 体験学習事業	工作教室	通年	自	親子工作教室	5回	174人	45.1%	11回	386人	12回	377人
		通年	自	工作教室(学校行事等の利用)	4回	93人	18.6%	16回	499人	12回	384人
		5/4・5	自	GWイベント工作	2回	371人	115.9%	1回	320人		
		8/5	自	おもしろ実験と科学工作を楽しむ会(実験講師:関西電力株)	1回	58人	60.4%	1回	96人	1回	44人
		8/13・14	自	お盆イベント工作	2回	276人	219.0%	1回	126人		
		8/26・27	自	ロボットセミナー(講師:NPO富山ISO普及支援センター)	2回	22人					
		12/16	自	クリスマスイベント工作	1回	30人	61.2%	1回	49人		
		3/3	自	折り紙ヒコーキ工作教室	1回	82人	41.0%	1回	200人	1回	100人
		通年	共	黒部少年少女発明クラブ	11回	333人	108.1%	12回	308人	12回	373人
		通年	共	村椿科学工作クラブ	8回	64人	83.1%	9回	77人	9回	88人
		通年	共	あこやへのDE体験の風をおこそう!(あこやへの共催)	3回	1,078人	695.5%	2回	155人	1回	100人
		通年	共	青少年のための科学の祭典	2回	160人	133.3%	2回	120人	1回	657人
		サイエンスショー	通年	自	電気のふしぎ/圧力のふしぎ/磁石のふしぎ/波のふしぎ	348回	6,024人	77.5%	333回	7,773人	288回
6/17	共		YKKフェスティバル サイエンスショー	1回	122人	70.1%	1回	174人			
展示事業	7/1~9	共	魚津地区・理科自由研究・発明くふう参考展	1回	1,515人	94.7%	1回	1,599人	1回	525人	
	9/8~21	共	第12回少年少女発明くふう展	1回	1,683人	91.3%	1回	1,844人	1回	1,110人	
	9/23~10/1	共	第12回黒部市小・中学校児童生徒科学作品展覧会	1回	891人	87.1%	1回	1,023人	1回	464人	
平成28年度		自由工作教室					847人		581人		
のべ利用者数合計					12,976人	83.2%	15,596人		9,038人		

※自/共…自主事業、共催事業の略

平成29年度 黒部市吉田科学館 実績報告

地域の科学対象事業

事業名	期間	自/共	内容	平成29年度実績		前年比	平成28年度実績		平成27年度実績	
				回数	人数		回数	人数	回数	人数
展示事業 常設・企画展等	7/22~9/3	自	企画展「くろべの世界ー！パンダ石のひみつ」	1回	7,134人	102.0%	1回	6,993人	1回	7,526人
	4/1~4/16 3/24~3/31	共	巡回写真展「富山県ナチュラリスト協会写真展」	1回	1,184人	292.3%	1回	405人	2回	1,383人
	4/23~5/13	共	巡回写真展「すばらしき朱鷺・動物写真展」	1回	5,807人	287.2%	1回	2,022人	1回	1,124人
	10/9~22	共	巡回写真展「花鳥風月と立山黒部ジオパーク・水展」	1回	771人	86.8%	1回	888人	1回	547人
	11/1~30	共	巡回写真展「すばらしい自然を」	1回	6,543人	202.4%	1回	3,232人	1回	1,970人
	2/3~3/21	共	巡回写真展「第56回富士フィルムフォトコンテスト」	1回	1,712人	86.3%	1回	1,983人		
講座 体験学習事業	4/22	自	ジオパーク自然教室「春の野鳥観察会」	1回	13人				1回	28人
	5/14	自	ジオパーク自然教室「河原の石を比べてジオを知ろう」	1回	18人					
	6/18	自	ジオパーク体験教室「古生代の化石でペーパーウエイトをつくろう」	1回	45人					
	8/6	自	ジオパーク自然教室「川の生き物たちと親しもう」	1回	32人	123.1%	1回	26人	1回	24人
	2/4	自	ジオパーク自然教室「黒部の雪を楽しもう」	1回	22人	37.9%	1回	58人	1回	15人
	12/3	自	海岸で拾った宝石で冬のオブジェを作ろう！	1回	25人					
	通年	自	ジオライブ	16回	388人					
	通年	自	ジオ&みずはくツアー2017	5回	120人					
	7/29	共	黒部川調査隊(黒部川水のコンサート&フェスティバル事業)	1回	57人	316.7%	1回	18人	1回	18人
	通年	共	くろべ水の少年団	7回	240人					
	9/23	共	くろべフェア ジオライブ	2回	85人					
平成27年度	企画展「新幹線が黒部にやってきた」									1,823人
	沢田みどり写真展「祝 北陸新幹線開業記念 鉄道写真展」									939人
	化石関連事業									97人
	日本地質学会 中部支部年会									46人
	ジオパークリレー講演会									46人
	ジオパーク自然教室「秋の野鳥観察会」								13人	27人
平成28年度	くろべ牧場 雪まつり									24人
	ガーネットをみつけよう(リニューアルオープン企画)									342人
	化石教室(滑川市立博物館との合同開催)									85人
	富山の化石を持って帰ろう									175人
佐伯邦夫写真展「風土」										938人
のべ利用者数合計					24,196人	140.9%		17,178人		15,637人

※自/共…自主事業、共催事業の略

平成29年度 黒部市吉田科学館 実績報告

宇宙の科学対象事業

事業名	期間	自/共	内容	平成29年度実績	前年比	平成28年度実績	平成27年度実績
プラネタリウム の投映			一般投映および学習投映など(投映日数:275日) 大人:11,175人 高校・大学生:273人 子供:9,734人 合計:21,182人	906回 21,182人	88.3%	823回 23,997人	356回 6,547人
		自	◆一般投映				
		自	科学番組	51回 445人	12.5%	217回 3,551人	
		自	ヒーリング番組	102回 1,224人	168.1%	40回 728人	
		自	子ども番組	292回 10,301人	97.0%	215回 10,616人	88回 1,306人
		自	オリジナル番組	104回 1,455人	152.2%	79回 956人	136回 2,668人
		自	オリジナル再番組	71回 766人	478.8%	25回 160人	101回 1,353人
		自	職員生解説番組	144回 2,962人	45.3%	222回 6,535人	
	11/3～	自	立山黒部ジオパーク映画「剣の山」	113回 2,535人			
	4/1～	自	◆学習投映(小学4年生)	18回 800人	103.2%	15回 775人	18回 706人
11/1～	自	◆学習投映(中学3年生)	5回 378人	89.2%	5回 424人	1回 89人	
7/1～	自	◆幼児投映(幼児向け)	6回 316人	125.4%	5回 252人	12回 425人	
プラネタリウム の多目的利用	4/22	自	マタニティプラネタリウム	2回 63人	106.8%	1回 59人	2回 80人
	通年	自	癒しのプラネタリウム	5回 201人	117.5%	4回 171人	5回 149人
	6/24・2/24	自	星空の下でアロマ自力整体	2回 33人	76.7%	2回 43人	
	通年	自	キッズぷらね	3回 206人			2回 41人
	8/19	自	英語でプラネタリウム	1回 19人			
	9/17	自	爆笑!星のお兄さんプラネタリウムショーin黒部	1回 196人			
	9/23	自	星と音楽のタベ	1回 77人	36.8%	2回 209人	
	11/23	自	熟睡プラ寝たリウム	1回 24人	57.1%	1回 42人	
※表示事業	常設・企画展等	5/20～6/18	共	富山県天文学会写真展「天体写真の楽しみ」	1回 3,275人		
講座 体験学習事業	第3土曜日	自	天文教室	15回 455人	77.8%	12回 585人	10回 385人
	通年	自	初めての天体望遠鏡教室	3回 38人	97.4%	2回 39人	5回 33人
	7/22	自	全国同時七夕講演会2017「銀河鉄道を巡る天の川の旅」	1回 119人	290.2%	1回 41人	1回 42人
	12/17	自	金井宇宙飛行士打ち上げライブ中継	1回 32人			
	通年	共	石田小学校天文クラブ	7回 84人			
	7/26	共	名水の里くろべこども自然体験村(黒部市)	1回 65人	101.6%	1回 64人	
	9/24・10/1	共	星空トロッコ	2回 108人	152.1%	2回 71人	2回 118人
平成27年度						伊東昌市氏講演会(石田小学校対象) 156人 吉田科学館オリジナル「プラネタリウム番組原画展」 5,406人 プラネタリウムまつり 935人	
平成28年度						渡部潤一氏講演会「宇宙の輪廻転生—私たちは星のかげら—」 177人 大西浩次氏 星景写真教室 23人 大西浩次氏 ギャラリートーク 10人 大西浩次写真展「時空の断章」 15,181人 親子で星空写真教室 22人 灯台まつり 12人 49人	
のべ利用者数合計				26,177人	64.2%	40,746人	13,941人

※自/共…自主事業、共催事業の略

## 平成29年度 黒部市吉田科学館 実績報告

## その他

事業名	期間	目/共	内容	平成29年度実績	前年比	平成28年度実績	平成27年度実績
その他			各部屋の利用等	8,586 人	139.3%	6,162 人	4,568 人
			クイズラリー(ゴールデンウィークイベント)	251 人			
			カプラつみたて大会(お盆イベント)	161 人			
			科学館まつり(プラネタリウム以外のイベント)	2,939 人	229.6%	1,280 人	
			日本プラネタリウム協議会 全国研修会(3日間)	344 人			
平成28年度			30周年記念式典			73 人	
			30周年記念パーティー			55 人	
			パネル展「吉田科学館30年の歩み」			6,993 人	
のべ利用者数合計				12,281 人	84.3%	14,563 人	4,568 人

	平成29年度実績	前年比	平成28年度実績	平成27年度実績
日常の科学対象事業	12,976 人	83.2%	15,596 人	9,038 人
地域の科学対象事業	24,196 人	140.9%	17,178 人	15,637 人
宇宙の科学対象事業	26,177 人	64.2%	40,746 人	13,941 人
その他事業	12,281 人	84.3%	14,563 人	4,568 人
のべ利用者数計	75,630 人	85.9%	88,083 人	43,184 人
カウンター数	37,893 人	95.6%	39,648 人	18,435 人

## ▼教員研修・インターンシップの受入

## 1. 11年次教員研修の受入

研修期間	氏名	学校名
8/4～6	教諭 笹島 浩平	富山県立富山中部高等学校

## 2. インターンシップの受入

研修期間	氏名	学校名
8/10～15	池崎 伍稀	富山短期大学 経営情報学科
8/16～20	中田 茉利	富山短期大学 経営情報学科
8/23～27	前田 直樹	富山短期大学 経営情報学科

## ▼発表:久保貴志

月日	演題	主催
5/20	立山黒部ジオパーク プレゼンテーション	日本地球惑星科学連合大会
9/16～18	富山県黒部市・鋸ヶ岳から産出する白亜紀のトラバーチン	日本地質学会
3/8～10	黒部市の白亜系トラバーチンの成因と周辺の地質	炭酸塩コロキウム

## ▼講師派遣・連携協力状況:久保貴志

月日	内容	主催
年2回	河口龍夫氏 黒部の地質案内	黒部市美術館
全2回	朝日町公民館講座「泊地質図幅から地球史を読む」	朝日町中央公民館
全4回	愛本地区公民館講座「愛本・栗虫から地球を読む」	愛本公民館
全4回	石器からわかる縄文人の暮らし	国史跡不動堂遺跡再発見事業
9/4	富山市民大学での公演	富山市教育委員会
9/16	佐々木愛展—風景と物語のあいだに— オープニングツアー	黒部市美術館
2/24	国際ロータリークラブ2610地区	富山歴史同好会

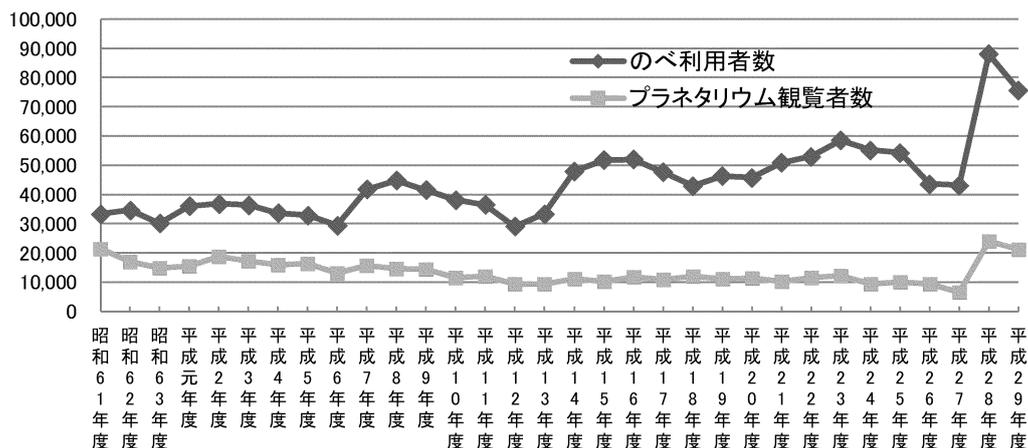
## ▼社会貢献・地域協力:久保貴志

アジア恐竜協会 理事
------------

## 年度別のべ利用者数・観覧料

平成30年3月31日現在

年度	のべ利用者数	プラネタリウム観覧者数	観覧料
昭和61年度	33,373 人	21,449 人	2,534,760 円
昭和62年度	34,682 人	17,110 人	1,912,660 円
昭和63年度	30,121 人	14,853 人	1,735,050 円
平成元年度	36,053 人	15,582 人	1,736,390 円
平成2年度	36,783 人	18,768 人	1,815,630 円
平成3年度	36,359 人	17,200 人	1,889,240 円
平成4年度	33,644 人	15,868 人	1,777,740 円
平成5年度	32,871 人	16,262 人	1,969,790 円
平成6年度	29,366 人	13,106 人	1,643,780 円
平成7年度	41,719 人	15,700 人	2,828,590 円
平成8年度	44,777 人	14,695 人	2,619,250 円
平成9年度	41,504 人	14,426 人	2,461,120 円
平成10年度	38,144 人	11,554 人	2,008,150 円
平成11年度	36,511 人	11,949 人	1,840,800 円
平成12年度	29,068 人	9,365 人	1,494,100 円
平成13年度	33,355 人	9,264 人	1,380,130 円
平成14年度	47,963 人	11,131 人	1,243,230 円
平成15年度	51,829 人	10,188 人	1,131,060 円
平成16年度	51,968 人	11,780 人	1,308,510 円
平成17年度	47,581 人	10,989 人	1,184,940 円
平成18年度	42,987 人	12,055 人	1,278,840 円
平成19年度	46,363 人	11,021 人	1,161,270 円
平成20年度	45,745 人	11,252 人	1,156,490 円
平成21年度	50,913 人	10,297 人	1,099,110 円
平成22年度	52,937 人	11,515 人	1,275,300 円
平成23年度	58,520 人	12,171 人	1,448,160 円
平成24年度	55,131 人	9,287 人	1,015,470 円
平成25年度	54,252 人	10,081 人	1,075,710 円
平成26年度	43,574 人	9,414 人	1,129,050 円
平成27年度 (12月～3月プラネタリウム休止)	43,184 人	6,547 人	695,280 円
平成28年度	88,083 人	23,997 人	1,984,410 円
平成29年度	75,630 人	21,182 人	2,178,210 円
合計	1,424,990 人	430,058 人	52,012,220 円
平成28年度	88,083 人	23,997 人	1,984,410 円
平成29年度	75,630 人	21,182 人	2,178,210 円
前年度比	85.9 %	88.3 %	109.8 %



## 行政官庁許認可報告事項

許認可報告年月日	許認可報告先	許認可報告事項
平成29年6月30日	富山県知事	平成28年度事業報告及び収支決算届
平成30年4月1日	富山県知事	平成30年度事業計画及び収支予算届

## 登記事項

登記記録に関する事項(役員の変更登記)

役職・氏名	就任もしくは退任日	登記変更日
評議員 大村 啓	平成29年6月27日重任	平成29年10月13日登記
評議員 村田 聖士	平成29年6月27日退任	平成29年10月13日登記
評議員 水野 恵子	平成29年6月27日退任	平成29年10月13日登記
評議員 大丸 勝男	平成29年6月27日就任	平成29年10月13日登記
評議員 加藤 昌弘	平成29年6月27日就任	平成29年10月13日登記
監事 西田 弘輝	平成29年6月27日重任	平成29年10月13日登記

## 理事会議決事項

開催年月日	議決事項	備考
平成29年5月31日	1. 平成28年度事業報告及び収支決算について 2. 平成29年度第1回評議員会の開催について 3. 評議員選定委員会の外部委員の選任について	役員(理事9名、監事2名)の内 理事7名出席、監事1名出席 議案について全員一致で承認
平成30年3月29日	1. 専決処分の承認について 2. 平成29年度収支補正予算(第2号)について 3. 平成30年度事業計画及び収支予算について	役員(理事9名、監事2名)の内 理事8名出席、監事2名出席 議案について全員一致で承認

## 評議員会議決事項

開催年月日	議決事項	備考
平成29年6月27日	1. 平成28年度事業報告及び収支決算について 2. 公益財団法人黒部市吉田科学館振興協会 監事の選任について	評議員3名全員が出席 議案について全員一致で承認